（寄　稿）

「車いす目線から巡る七尾の旅」23

桶屋　善一

2025 年の新年を迎え、皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

元日の能登半島地震の時刻、午後 4 時 10 分が何事もなく無事に過ぎました。この時間は能登半島地震の 1 周年のラジオを聞いていました。

1 年前は、パソコンに向かっているときに、大きな揺れが来て驚きました。怖かったことを思い出しました。

1 周年のテレビ番組をいろいろ見ましたが、石川県警察本部に勤務されている警察官が、昨年の元日に妻子４人が珠洲市にある奥さんの実家へ帰って行ったときに、地震が起こり、家が倒壊して家の中にいた妻子４人が亡くなりました。

このニュースを聞いたときに、本当に悲しくなり、涙が出てきました。せっかくの楽しいお正月が、地震によって家族が失われ、つらい思いをされていると思います。

ご主人は 10 月の金沢マラソンで、妻子４人の写真をプリントしたＴシャツを着て家族全員５人で地震を乗り越え前向きの人生を目指して走られていました。

今回の金沢駅は、七尾線から北陸新幹線のホームへ行くまでを紹介します。七尾線から七尾線のホームからエレベーターで 1 階コンコースに出ます。

エレベーターは車いす１台が乗られるスペース。操作ボタンも大きく操作しやすくなっています。

以前は駅員が数人で階段の移動を手伝ってくれていました。

１階コンコースから新幹線に乗るために、中２階へ向かい、中２階から新幹線に乗る２階へ向かいます。中２階改札口に向かう通路は、バリアフリールートで緩やかなスロープになっています。

～次号へ続く～